

Prof. Tigran A. Alikhanov Open Master Class Lesson

ティグラン・A・アリハノフ教授

(チャイコフスキー音楽院 学長)

公開レッスン 聴講生募集

2009年1月25日(日)
am 10:30~12:30



会 場：カワイ梅田ショップ
大阪市北区梅田1-1-3 大阪駅前第3ビル 1F

レッスン曲目：ラフマニノフ：「音の絵」より op.39-4・9
スクリャービン：ピアノ・ソナタ No.4 op.30

聴 講 料：一般2,500円
会員(K L C、音研会、ピティナ)・2,000円

お問い合わせ：カワイ梅田ショップ
Tel.06(6345)8300 / Fax.06(6345)8863
e-mail : umeda-shop@kawai.co.jp

● ティグラン・A・アリハノフ プロフィール

1943年モスクワ生まれ。父は、内科医として評判の高かったA. I. アリハノフ(A.I.Alikhanov)、母は、有名バイオリニストのスラヴァ・ロシャル(Slava Roshal)。1961年中央音楽学校のスバリジャン(A.S.Smbatian)のクラスを卒業。その後、チャイコフスキー音楽学校のレフ・N・オボーリン(Lev N.Oborin)のもとで勉強を続ける(1961-1967)。

1967年、ロン・ティボー(Long-Thibaud)国際コンクール入賞、コンサート活動を始めるとなる。その後、ロシアおよび旧ソビエト連邦内で数多くのコンサートを行い、ブルガリア、ハンガリー、チェコスロヴァキア、フランス、イタリア、オーストリア、ギリシャ、スペイン、オランダ、南アフリカ、アメリカでも活動。演奏会の大部分はモスクワで行い、一人の作曲家の作品に絞った演奏会を25回開催し、最も得意とするベートーヴェンのほかに、モーツァルト、シューベルト、ショパン、ブラームスの作品も同様に演奏した。1989年、パリのサル・ガヴォ(Salle Gaveau)でモスクワ弦楽四重奏団と共に、タネーエフ(Taneev)とデニソフ(Denisov)の五重奏を初演。1971年からモスクワのチャイコフスキー音楽院で教鞭をとり、1992年からは教授並びに室内楽と五重奏の学部長を務める。

2005年6月チャイコフスキー音楽院の学長に任命され現在に至る。

キ リ ト リ

受講申込書 T. A. アリハノフ教授 公開レッスン

KAWAI
もっと伝えたい、感動を。

お名前	
ご住所	〒
TEL・FAX	()
e-mail	@
種 別	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 会員 (K L C ・ 音研会 ・ ピティナ ・ その他 [])

※ お客様が本書面に記載された個人情報は、当社の営業活動（ダイレクトメールの発送など）のために使用致します。法令で定める場合の他、お客様の承諾なしに他の目的には使用致しません。